

教科名	保健体育	科目名	保健（１・２年次）【１単位】
授業形態	講義形式（実技実習あり）		
選んでほしい生徒	１・２年次生全員（継続履修）		
科目の目標	個人および社会生活における健康・安全に関する理解を通して健康についての総合的な認識を深め、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、生涯を通じて自己の健康を適切に管理し、生活行動や環境を改善していくための資質や能力、実践力を育てる。		
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 健康の大切さを認識し、自己の健康管理に取り組むことができる。 知識理解にとどまらず、個々の心身の健康保持増進に関わる実践力を養う。 		
学習計画	単元・教材		学習のあらまし
	<p>【１年次】</p> <ol style="list-style-type: none"> 現代社会と健康 <ol style="list-style-type: none"> 健康の考え方 健康の保持増進と疾病の予防 精神の健康 交通安全 応急手当 <p>【２年次】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生涯を通じる健康 <ol style="list-style-type: none"> 生涯の各段階における健康 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 社会生活と健康 <ol style="list-style-type: none"> 環境と健康 環境と食品の保健 労働と健康 		<ul style="list-style-type: none"> 健康を保持増進するためには、人々が適切な生活行動を選択し実践することと、環境を改善していく努力が重要であることを理解できるようにする。 生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があることを理解する。 我が国の保健・医療制度や機関を適切に活用することの重要性を学ぶ。 健康の保持増進と環境・食品・労働のかかわりについて深く学ぶ。
評価の観点・評価方	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> 個人、社会において様々な生活の中で、心身の健康や安全に関心を持ち、自ら主体的に健康な生活ができるように、意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人、社会の生活の中で、心身の健康や安全に関心を持ち、適切な意思決定を判断する。また科学的に思考し、選択すべき行動を判断する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯に通じる健康及び社会生活を理解し、将来に向けて課題解決ができる知識を身に付ける。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、授業態度、出席状況、提出物等を総合的に判断し評価を行う。		
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 現在や将来の生活に深く関わる内容を学習するので、主体的に取り組む姿勢が大切です。 考査は教科書やノートが中心なので、日々の授業でしっかりと学習することが必要です。 		
教材費	ノート 約８４５円		
その他	特になし		